

『下寺尾遺跡群保存活用計画』の構成(目次)案

変更前	変更後(検討中)
<b>I部 計画策定と遺跡概要(変更なし)</b> 1章 計画策定の背景 1 経緯と経過  2 目的  3 検討体制と本書の構成 2章 茅ヶ崎市の概要 1 自然的環境  2 社会的環境  3 歴史的環境 3章 下寺尾遺跡群の概要 1 遺跡群の構成  2 遺跡群の位置と立地  3 遺跡群の調査研究史 4 遺跡群の歴史的環境	
<b>II部 保存活用計画(変更なし)</b> 1章 『史跡下寺尾官衙遺跡群保存活用計画(改訂補遺版)』 1 指定  2 本質的価値  3 保存  4 活用  5 整備  6 運営の方法と体制 7 事業計画  8 検証 2章 『史跡下寺尾西方遺跡保存活用検討報告』 1 計画策定の沿革・目的  2 史跡の概要  3 史跡の本質的価値  4 現状・課題 5 大綱・基本方針  6 保存  7 調査・研究  8 活用  9 整備  10 運営・体制 ※I部と重複する部分は省略	
<b>III部 下寺尾遺跡群保存活用計画</b> 1章 下寺尾遺跡群保存活用計画 1 二つの史跡の比較 2 遺跡群としての評価と可能性 3 遺跡群の現状と課題 4 保存活用の基本的な考え方 5 保存 6 調査・研究 7 活用 2章 下寺尾遺跡群整備基本構想 1 遺跡群整備の必要性和効果 2 整備に伴う課題 3 整備の基本的な考え方 4 整備案 整備案1 整備案2 整備案3 3章 今後の進め方 1 事業計画と進捗の検証	<b>III部 重なる史跡に対する保存活用の基本的考え方</b> 1章 重なる史跡とは 1-1 III部の位置づけ 1-2 重なる史跡とは 1-3 重なる史跡の特徴 1-4 重なる史跡の特徴と史跡の価値との関係 2章 重なる史跡の可能性 3章 重なる史跡の課題 4章 重なる史跡の基本的な考え方

III部1章2を再構成

変更前	変更後（検討中）
IV部 関連資料	<p><b>IV部 下寺尾遺跡群の保存活用</b></p> <p>1章 はじめに</p> <p>1-1 IV部の位置づけ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Ⅲ部1章1を再構成</span></p> <p>2章 既存計画の整理</p> <p>2-1 史跡下寺尾官衙遺跡群保存活用計画と史跡下寺尾西方遺跡保存活用検討報告の対比</p> <p>2-2 課題の整理</p> <p>3章 保存活用の基本方針</p> <p>3-1 基本理念 3-2 基本方針</p> <p>4章 保存・管理</p> <p>4-1 現状と課題 4-2 基本的な考え方</p> <p>4-3 方向性 4-4 保存・管理の方法</p> <p>5章 調査・研究</p> <p>5-1 現状と課題 5-2 基本的な考え方</p> <p>6-3 方向性 6-4 調査・研究の方法</p> <p>6章 活用</p> <p>6-1 現状と課題 6-2 基本的な考え方</p> <p>6-3 方向性 7-4 活用の方法</p> <p>7章 運営・体制</p> <p>7-1 現状と課題 7-2 基本的な考え方</p> <p>7-3 方向性 7-4 運営・体制の方法</p> <p>8章 施策の実施</p> <p>8-1 時期区分の考え方 8-2 施策の実施</p> <p>9章 進捗の検証</p> <p>9-1 進捗の検証の基本的な考え方 9-2 経過観察の方法</p>
なし	<p><b>V部 下寺尾遺跡群の整備構想</b></p> <p>1章 はじめに</p> <p>1-1 V部の位置づけ</p> <p>1-2 現状と課題</p> <p>1-3 基本的な考え方</p> <p>1-4 方向性</p> <p>1-5 整備の方法</p> <p>2章 整備地区の設定</p> <p>2-1 地区設定</p> <p>2-2 整備地区（5地区）の構成</p> <p>3章 整備地区の類型と判断基準</p> <p>3-1 整備手法選択の一般的基準</p> <p>3-2 重なる史跡として整備する範囲</p> <p>3-3 単一の史跡として整備する範囲</p> <p>3-4 整備の優先度と段階設定</p> <p>4章 モデル整備案</p> <p>4-1 モデル整備案の位置づけ</p> <p>4-2 モデル整備案：茅ヶ崎北陵高校周辺〔郡家・環濠集落地区〕</p> <p>4-3 モデル整備案：七堂伽藍跡周辺〔下寺尾廃寺地区〕</p> <p>4-4 モデル整備案：南東側環濠周辺〔郡家・環濠集落地区〕</p> <p>4-5 （参考）ガイダンス・便益施設</p> <p>5章 実施工程</p>
	VI部 関連資料